



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 T T K
代表者名 代表取締役社長 土肥 幹夫
(コード：1935、東証第 2 部)
問合せ先 取締役総務部長 渡邊 裕二
(TEL 022-297-5031)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、東京証券取引所が定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしましたので、その結果の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価の方法

全ての取締役及び監査役に対し、取締役会の実効性に関する評価の趣旨等を説明の上、質問票を配布し、全員から回答を得ました。そのうえで、第三者機関による当該回答の集計・分析を踏まえ、取締役会における討議を通じ、平成 29 年度の当社取締役会の実効性に関する分析・評価を実施いたしました。

なお、評価を実施した大項目は以下の通りです。

- ① 取締役会の役割・機能
- ② 取締役会の構成・規模
- ③ 取締役会の運営
- ④ 監査機関との連携
- ⑤ 経営陣と社外役員とのコミュニケーション
- ⑥ 株主・投資家との関係

2. 平成 29 年度の評価結果の概要

当社取締役会は、評価結果において、取締役会の開催時期、頻度、時間、審議内容の十分性が適切に確保されているとともに、取締役会による適切な内部統制運用状況の確認等が行われていること、及び課題を自ら抽出し改善に繋げるといった P D C A 活動を個々の役員が自ら実践していること等から、当社取締役会の実効性は概ね適切に確保されていると分析・評価いたしました。

また、昨年度と比較し、社外取締役を 2 名体制としたことによりガバナンス強化が図られていることが確認されたほか、平成 28 年度の評価結果において課題として挙げられていた議論の充実に向けたアジェンダ設定および情報の早期共有について改善が図られたことを確認いたしました。

3. 今後の対応

当社取締役会は、本評価結果を踏まえ、取締役会全体の実効性向上を更に高めていくため、継続的な取り組みを行ってまいります。

以 上